



リニューアル前の生方記念文庫の庭、
ここでドイツ一行をもてなしました。

フュッセンと沼田を繋いだおもてなしの心

／同時開催 「ドイツ食器の世界」

1995（平成7）年9月29日に、沼田市はドイツ連邦共和国のオーストリアとの国境に接するアルプス山脈の麓、ロマンチック街道の終点に位置するフュッセン市と姉妹都市になりました。

その7年前の1988（昭和63）年11月26日、日本ロマンチック街道を訪れたドイツ・バイエルン州政府観光局長らの一行は、沼田市の生方記念文庫に立ち寄り、暖かな歓迎を受けました。このおもてなしが、その後のフュッセンと沼田の結びつきの出発点であったことは知られていません。

2019.

6.7（金）



8.26（月）



マイセン ブルーオニオン飾り皿 35 cm

沼田市は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンに登録され、ドイツフェンシングチーム事前合宿受入れの準備を進めています。このように、沼田市とドイツは縁が深く、ドイツ、フュッセンの事をより深く知ってもらうため、今回の企画展では、姉妹都市提携に至る経緯を紹介します。

また、同時開催「ドイツ食器の世界」では、旧東ドイツ時代のマイセンをはじめ、フツェンロイター・ビレロイ&ボッホ・ローゼンタールなど、生方たつゑの長女で料理研究家・食空間コーディネーターの生方美智子氏が所蔵するドイツ名窯の食器のなかから、一部を展示します。

生方記念文庫

〒378-0047 沼田市上之町199番地1 / TEL&FAX 0278-22-3110 / 開館時間 9:30~17:00 / 休館日 水曜日、7月16日(火)、8月13日(火) / 駐車場 有り(3台) / 観覧料 大人100円(20名以上の団体料金60円) 中学生以下は無料、障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は無料となります。 / 主催 沼田市教育委員会